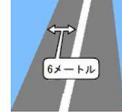
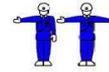


# 第1段階学科教習勉強用問題1

- 問題 1 この標識がある道路には、信号機がないので注意して走行するようにする。
- 問題 2 この道路でB車は、中央線の右側部分にはみ出して追い越しをしてはならない。
- 問題 3 車が曲がるときに生じる内輪差や車の死角などは、車を運転しない者も知っておくとよい。
- 問題 4 ABS装置は、タイヤのロックを防ぐことにより、方向安定性などを確保しようとするものであるため、空走距離に大きく関係する。
- 問題 5 幼児などが乗り降りするために止まっている通学、通園バスのそばを通るときは、徐行するが、安全を確かめることが済んでいればその必要はない。
- 問題 6 このような手による合図は、左折する合図である。
- 問題 7 自動車は、右折するときには、あらかじめその手前から、できるだけ道路の中央に寄り、交差点の中心のすぐ内側に徐行しなければならない。
- 問題 8 これらの標識と標示は、最高速度が時速50キロメートルであることを表している。
- 問題 9 仮免許で運転練習をするときは、車の前と後ろに仮免許練習標識をつけなければならない。
- 問題 10 普通免許を受けて1年を経過していない人が普通自動車を運転するときは、その車の前と後ろに初心者マークをつけなければならない。
- 問題 11 これらの手信号に対面する交通は、赤色の灯火と同じ意味である。
- 問題 12 このような道路では、中央線をはみ出して追い越しをしてはならない。
- 問題 13 車(軽車両を除く)は、道路外へ出るために右折するときには、あらかじめその手前から、できるだけ道路の中央に寄り、徐行しなければならない。
- 問題 14 この標識は、交差道路に対して優先道路であることを表している。
- 問題 15 この標識のある道路は、自動車は通行することはできないが、一般原動機付自転車は通行することができる。
- 問題 16 住宅街で見とおしがきかない交差点を通行するときは、警音器を鳴らして通行するようにする。
- 問題 17 路線バスが方向指示器で発進の合図をしているときは、後方の車は急ブレーキや急ハンドルで避けなければならない場合を除いて、その発進を妨げてはならない。
- 問題 18 自動車を運転していて、止まっている自動車のそばを通るときは、車の陰から人が飛び出してきたり、急にドアがあくことがあるので、注意しなければならない。
- 問題 19 警察官の手信号と信号機の灯火の色が異なるときは、信号機の信号を優先する。
- 問題 20 この標示は、午前7時から午前9時までの間、普通自動車が通行できないことを示している。
- 問題 21 自動車で交差点を左折するときは、バックミラーなどで左後方の安全確認ができれば、徐行する必要はない。
- 問題 22 この標識のある車両通行帯は、右左折などやむを得ない場合を除いて、普通自動車は通行できない。
- 問題 23 交通事故や故障で困っている人を見かけたときは、連絡や救護などお互いに協力しあうことが大切である。
- 問題 24 道路で自動車の運転練習をするときは、仮運転免許証のコピーを携帯していれば運転者を確認することができるので、仮運転免許証を携帯しなくてもよい。
- 問題 25 この図のように、前方の自動車を追い越すときは、中央線からはみ出して通行してもよい。
- 問題 26 普通仮運転免許を受けていれば、一般原動機付自転車を運転することができる。
- 問題 27 ドアをしめるときは、力を入れて一気にしめるとよい。
- 問題 28 この標識は「駐車禁止」を示している。
- 問題 29 MT車は、上り坂で発進するときは、ハンドブレーキを使わずにクラッチ操作だけで発進するのがよい。
- 問題 30 標識や標示で最高速度が指定されている道路でも、追い越しをするときは、その最高速度を超えてもよい。
- 問題 31 時速40キロメートルで進行中、白や黄色の杖を持った人や高齢者が歩いているそばを通るときは、時速20キロメートルに減速して通過した。
- 問題 32 アンチロックブレーキシステムを備えた自動車は、空走距離はなく制動距離のみで停止することができる。



原付を除く



青色

問題 33 エンジンが始動した状態のオートマチック車(四輪車)は、チェンジレバーをDにただけでは、走り出すことはない。

問題 34 時速50キロメートルで走行中、交差点でこの信号機に対面したときに、時速20キロメートルに減速して走行した。



問題 35 一般道路における大型貨物自動車の法定最高速度は時速50キロメートルである。

問題 36 車両総重量が、8,000kgの貨物自動車を運転するときは大型免許が必要である。

問題 37 停止中の路面電車の側方を通るときは、人がいなくて1.5m以上の間隔がとれれば徐行して通行することができる。



問題 38 この標識は、左右の見とおしのきかない上り坂の頂上で必ず警音器を鳴らさなければならないことを示している。

問題 39 大型特殊免許では、普通自動車を運転することができない。

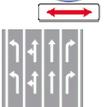
問題 40 この標識は、一般原動機付自転車や軽車両を除いた車両の通行止めを示している。



問題 41 この標識のある区間内で見通しのきかない場所を通るときは、警音器を鳴らさなければならない。

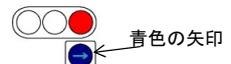


問題 42 車の運転者は、ひとり歩きの子供や白色か黄色の杖を持って歩いている人や盲導犬を連れて歩いている人が



いる場合は、安全な間隔をあけるか徐行して、これらの人が安全に通行できるようにしなければならない。

問題 43 この図のように、交差点の手前の車両通行帯が進行する方向ごとに区分されているときは、右折や左折のためでも、進路を変えてはならない。



問題 44 この信号に対面する車は、停止線をこえて、矢印の方向に進むことができる。

問題 45 上り坂の頂上付近や勾配の急な下り坂は、徐行しなければならない。



問題 46 この標識は、学校や幼稚園、保育所等ありを表している。

問題 47 対向車と行き違うときは、障害物のある反対側の車が、あらかじめ一時停止したり減速して道路をゆずるようにする。

問題 48 車が後退するときの合図の時期は、後退しようとするときの約3秒前である。

問題 49 交差する道路が優先道路であるときや、その道幅が広いときは、必ず一時停止をして交差道路を通行する車などの進行を妨げてはならない。



問題 50 この標示のある道路は、前方の交差道路に対する優先道路である。

### 環状交差点に関する追加問題

問題 ① 右図の標識は、環状の交差点における右回り通行を表している。



問題 ② 環状交差点を左折、右折、直進、転回しようとするときはあらかじめ道路の左端に寄り、環状交差点の側端に沿って徐行しながら通行しなければならない。

問題 ③ 環状交差点に入ろうとするときは、環状交差点の30メートル手前の地点で合図を出さなければならない。

問題 ④ 環状交差点を出るときは、出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したときに左に合図を出す。

問題 ⑤ 環状交差点を左折、右折、直進、転回しようとするときはあらかじめ道路の右端に寄り、環状交差点の側端に沿って徐行しながら通行しなければならない。

問題 ⑥ 右図の標識は、この先に環状交差点があることを表している。



問題 ⑦ 環状交差点を出るときは、出ようとする出口の30メートル手前の地点で左に合図を出す。

問題 ⑧ 環状交差点に入ろうとするときは、環状交差点内を通行する車や路面電車より優先して入ることができる。

問題 ⑨ 環状交差点に入ろうとするときは、合図を出さなくてよい。

問題 ⑩ 環状交差点に入ろうとするときは、徐行するとともに、環状交差点内を通行する車や路面電車の進行を妨げてはいけない。

# 第1段階学科教習勉強用問題1 解答

問題	1	×	この先信号機ありの標識	項目3-1
問題	2	○		項目11-1
問題	3	○		項目6-2、9-3
問題	4	×	空走距離でなく、制動距離に影響している	項目7-4
問題	5	×	の乗り降りするために止まっている通園通学バスのそばを通る際は、徐行	項目8-3
問題	6	×	徐行、停止の合図	項目9-1
問題	7	○		項目6-1
問題	8	○		項目3-1、7-1
問題	9	○		項目13-1
問題	10	○		項目8-4
問題	11	○		項目2-1
問題	12	○		項目11-1
問題	13	○		項目6-1
問題	14	○		項目3-1、6-3
問題	15	○		項目3-1
問題	16	×	指定された場所以外はむやみにならしてはいけない	項目9-4
問題	17	○		項目5-2
問題	18	○		項目8-1
問題	19	×	異なる場合は警察官・交通巡視員が優先	項目2-1
問題	20	×	「優先」のため通行することは可能	項目5-2
問題	21	×	右左折する際は徐行	項目6-1
問題	22	×	「優先」のため通行することは可能	項目5-2
問題	23	○		項目1-1
問題	24	×	コピーではなく、原本が必要	項目13-1
問題	25	○		項目11-1
問題	26	×	仮免許証では、原付は運転できません	項目13-1
問題	27	×	一度手前で止めてから閉める	項目9-3
問題	28	○		項目3-1
問題	29	×	AT車同様坂道発進はハンドブレーキを活用する	技能教本
問題	30	×	追い越しであっても速度超過はいけません	項目7-1項目11-2
問題	31	×	20キロではなく、徐行または一時停止	項目8-3
問題	32	×	空走距離は、危険と感じてからブレーキをかけるまでに進む距離になるので、ABSとは関係がない	項目7-4

問題	33	×	クリープ現象があるため、Dの状態では車は動き出す	項目14-1
問題	34	×	注意して進むため減速する必要はない	項目2-1
問題	35	×	大型貨物の場合も60km/hである	項目7-1
問題	36	×	8,000kgは中型自動車に該当	項目13-1
問題	37	○		項目8-1
問題	38	×	警笛区間でなく、「警笛鳴らせ」の標識	項目9-4
問題	39	○		項目13-1
問題	40	×	車は進入できないため、原付、軽車両も含まれます	項目3
問題	41	×	見通しのきかない「交差点」「曲がり角」「坂の頂上」で鳴らさなければならない	項目9-4
問題	42	×	安全な間隔でなく、一時停止か徐行	項目8-3
問題	43	○	ここに来る前に進路変更をしましょう	項目6-1
問題	44	×	車には軽車両もふくまれるため	項目2-1
問題	45	○		項目7-5
問題	46	○		項目3
問題	47	×	反対側ではなく、障害物のある側が一時停止か減速	項目12-2
問題	48	×	3秒前ではなく、後退するとき	項目9-2
問題	49	×	進路を妨げなければ一時停止する必要はない	項目6-3
問題	50	×	標示のないほうが優先	項目3
問題	①	○		項目6-3
問題	②	○		項目6-3
問題	③	×	入るときは、合図不要	項目9-2
問題	④	○		項目9-2
問題	⑤	×	右端ではなく左端	項目6-3
問題	⑥	×	ロータリーありの標識	項目6-3
問題	⑦	×	出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したとき	項目9-2
問題	⑧	×	環状交差点内の車や路面電車が優先	項目6-3
問題	⑨	○		項目9-2
問題	⑩	○		項目6-3